

地域再生計画 新旧対照表

新	旧
<p>(略)</p> <p>3. 地域再生計画の区域            笠岡市の区域の一部            (地方港湾 笠岡港、北木島港並びに第一種漁港 横江漁港、<u>金風呂漁港</u>)</p> <p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>本地域では、漁業関係者、住民、地元行政が一体となって漁業を中心とした町づくりを行っているところである。</p> <p><u>笠岡諸島においては、NPO 法人かさおか島づくり海社(がいしゃ)が水産加工会社「島のこし」を設立し、三宅島(東京都)の火山灰を使った熟成干物「灰干し」を商品化、島おこしの一貫として漁業者と協同活動が図られている。</u></p> <p>(略)</p> <p>横江漁港は、笠岡水域の干満潮位差が3.0mと非常に大きいにも関わらず、泊地の水深が確保されておらず、干潮時には出入港ができないなど、港の利用が制限された状況であるとともに、高齢化が進む漁業者にとっても利用が容易な物揚場(浮棧橋)に不足が生じている。また、当漁港では地元漁業協同組合が主体となって、直販売施設を設置し漁業経営の安定と地産地消促進による地域活性化も計画されているところであるが、一般公共道路から直売施設計画地までの港内道路が未整備であり、漁港の使いやすさ向上だけでなく、直売施設への支援面からも港内道路整備が求められている。</p> <p><u>金風呂漁港は、離島である笠岡諸島の中心に位置し漁獲物の水揚げを本土</u></p>	<p>(略)</p> <p>3. 地域再生計画の区域            笠岡市の区域の一部            (地方港湾 笠岡港、北木島港並びに第一種漁港 横江漁港)</p> <p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>本地域では、漁業関係者、住民、地元行政が一体となって漁業を中心とした町づくりを行っているところである。</p> <p>(略)</p> <p>横江漁港は、笠岡水域の干満潮位差が3.0mと非常に大きいにも関わらず、泊地の水深が確保されておらず、干潮時には出入港ができないなど、港の利用が制限された状況であるとともに、高齢化が進む漁業者にとっても利用が容易な物揚場(浮棧橋)に不足が生じている。また、当漁港では地元漁業協同組合が主体となって、直販売施設を設置し漁業経営の安定と地産地消促進による地域活性化も計画されているところであるが、一般公共道路から直売施設計画地までの港内道路が未整備であり、漁港の使いやすさ向上だけでなく、直売施設への支援面からも港内道路整備が求められている。</p>

側に輸送する拠点港の役割を担っているが、既存物揚場は、整備から四十年以上経過しており、老朽化により漁船等の安全係留及び陸揚げ作業への支障が生じている。

(略)

横江漁港では、港内の水深を確保し、潮待ち時間の無い機能的な係留場所を確保するとともに、物揚場前面に浮棧橋を整備することにより、漁業者の過酷な労働に対する軽労化を図る。また、港内道路の整備により、漁具や魚の運搬作業の軽減や地域活性化に寄与する水産物直販事業への支援が図られる。

金風呂漁港では、物揚場を整備し、またバリアフリー型浮棧橋を設置することで、漁業従事者の軽労化及び安全性が向上し、漁業活動の活性化に寄与することができる。

(略)

目標2) バリアフリー型物揚場(水揚げ用浮き棧橋)の増加

笠岡港 (神島外浦地区) 60%→平成24年度: 100%

横江漁港 (神島地区) 0%→平成24年度: 70%

金風呂漁港(金風呂地区) 14%→平成24年度: 26%

(略)

## 5. 目標を達成するために行う事業

### 5-1 全体概要

(略)

横江漁港では、船舶の出入港の潮待ち時間解消と安全な係留が可能となるよう泊地の整備を行うとともに、物揚場前面に浮棧橋を整備することにより漁港利用者の軽労化を図る。また、港内道路を整備し、漁具や魚などの運搬軽減や一般車両通行の安全を確保できるとともに、直売事業へ支援

(略)

横江漁港では、港内の水深を確保し、潮待ち時間の無い機能的な係留場所を確保するとともに、物揚場前面に浮棧橋を整備することにより、漁業者の過酷な労働に対する軽労化を図る。また、港内道路の整備により、漁具や魚の運搬作業の軽減や地域活性化に寄与する水産物直販事業への支援が図られる。

(略)

目標2) バリアフリー型物揚場(水揚げ用浮き棧橋)の増加

笠岡港 (神島外浦地区) 60%→平成24年度: 100%

横江漁港 (神島地区) 0%→平成24年度: 70%

(略)

## 5. 目標を達成するために行う事業

### 5-1 全体概要

(略)

横江漁港では、船舶の出入港の潮待ち時間解消と安全な係留が可能となるよう泊地の整備を行うとともに、物揚場前面に浮棧橋を整備することにより漁港利用者の軽労化を図る。また、港内道路を整備し、漁具や魚などの運搬軽減や一般車両通行の安全を確保できるとともに、直売事業へ支援

も図られる。

金風呂漁港では、物揚場の整備とバリアフリー型浮棧橋を整備することにより安全な係留と陸揚げ作業等の軽労化が図られ、それらに伴う利便性の向上により漁業活動の振興が図られる。

(略)

### 5-2 法第五章の特別の措置を適用して行う事業

港整備交付金を活用する事業

[施設の種類の事業主体]

- ・港湾施設 (笠岡港、北木島港) 岡山県
- ・漁港施設 (横江漁港、金風呂漁港とともに第一種漁港) 笠岡市

[整備量]

- ・港湾施設 物揚場、防波堤、浮棧橋
- ・漁港施設 物揚場、道路、泊地、浮棧橋

(略)

[港整備交付金の総事業費]

- ・総事業費 1,241,000千円 (うち交付金 630,600千円)
- 港湾施設 1,040,000千円 (うち交付金 521,000千円)
- 漁港施設 201,000千円 (うち交付金 109,600千円)

### 5-3 その他の事業

「海づくり活動」目的：つくり育てる漁業・資源管理、魚場環境保全

- ・海洋牧場事業 (事業主体：県及び漁協)

活動内容：音で魚を飼い慣らして定着を図るとともに稚魚の発生から

も図れる。

(略)

### 5-2 法第五章の特別の措置を適用して行う事業

港整備交付金を活用する事業

[施設の種類の事業主体]

- ・港湾施設 (笠岡港、北木島港) 岡山県
- ・漁港施設 (横江漁港) 笠岡市

[整備量]

- ・港湾施設 物揚場、防波堤、浮棧橋
- ・漁港施設 物揚場、道路、泊地

(略)

[港整備交付金の総事業費]

- ・総事業費 1,135,000千円 (うち交付金 568,500千円)
- 港湾施設 1,040,000千円 (うち交付金 521,000千円)
- 漁港施設 95,000千円 (うち交付金 47,500千円)

### 5-3 その他の事業

「海づくり活動」目的：つくり育てる漁業・資源管理、魚場環境保全

- ・海洋牧場事業 (事業主体：県及び漁協)

活動内容：音で魚を飼い慣らして定着を図るとともに稚魚の発生から

親魚に至るまでの生育環境を整える魚場造成及び運営管理

- ・アマモ場の環境改善（事業主体：県及び笠岡市）
- ・地産地省の鮮魚販売「朝市」（事業主体：漁協）
- ・島のこし（事業主体：NPO 法人かさおか島づくり海社（がいしゃ））

活動内容：瀬戸内海の鮮魚と三宅島（東京都）の火山灰を使って熟成

干物「灰干し」を商品化し販売を始めた。

（略）

親魚に至るまでの生育環境を整える魚場造成及び運営管理

- ・アマモ場の環境改善（事業主体：県及び笠岡市）
- ・地産地省の鮮魚販売「朝市」（事業主体：漁協）

（略）